

# 令和6年度看護人材実態調査(採用退職状況等調査)集計結果

訪問看護事業所

調査期間	調査対象	送付数	回収数	回収率
令和6年7月～9月	県内訪問看護事業所	172	129	75.0%

## 1 看護職員の配置状況(非正規雇用職員含む) ※ R6年4月1日現在

	保健師	助産師	看護師	准看護師	看護職員合計	看護補助者
実人員	21	0	688	71	780	11
常勤換算	17.3	0.0	570.5	44.6	632.4	7.3

### 【参考】

	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
実人員	124	59	17	58	2	260

## 2 正規雇用看護職員の採用状況(R5年度)

	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
募集人数	0	0	120	10	130
採用人数	0	0	84	6	90
新卒者	0	0	0	0	0
県外養成所卒	0	0	0	0	0
新卒を除く県外からの就職者	0	0	1	0	1
充足率※	-	-	70.0%	60.0%	69.2%

※ 募集人数に対する採用人数の割合

## 3 採用時の年齢

	～19歳	20代	30代	40代	50代	60歳～	合計
人数	0	15	23	19	29	4	90
割合	0.0%	16.7%	25.6%	21.1%	32.2%	4.4%	100.0%

## 4 正規看護職員の退職状況(R5年度)

	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
退職人数	5	0	71	8	84
自己都合退職	4	0	60	7	71
離職率	10.9%	8.9%	10.4%	13.0%	10.7%

## 5 退職時の勤務年数

	～1年	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年～	合計
人数	21	42	9	10	1	1	84
割合	25.0%	50.0%	10.7%	11.9%	1.2%	1.2%	100.0%

## 6 退職時の年齢

	～19歳	20代	30代	40代	50代	60歳～	合計
人数	0	9	18	25	21	11	84
割合	0.0%	10.7%	21.4%	29.8%	25.0%	13.1%	100.0%

## 7 自己都合退職者の退職理由(複数回答可)

	～19歳	20代	30代	40代	50代	60歳～	合計	新卒 (再掲)
結婚	0	0	0	0	0	0	0	0
出産・育児	0	1	2	0	0	0	3	0
健康上の理由(身体的)	0	1	1	2	7	3	14	0
健康上の理由(精神的)	0	0	0	1	1	0	2	0
親族の健康・介護	0	1	1	3	0	1	6	0
転居	0	5	2	1	1	0	9	0
他の職場(看護職)への興味	0	2	2	6	1	0	11	0
他職種への興味	0	2	4	2	1	0	9	0
キャリアアップ目的	0	0	0	0	0	0	0	0
給与についての不満	0	1	0	1	0	0	2	0
休暇についての不満	0	0	0	2	0	0	2	0
超過勤務、夜勤の負担	0	0	0	0	0	0	0	0
人間関係の悩み	0	0	0	4	3	1	8	0
自分の適性 <sup>※1</sup> への不安	0	1	1	2	3	0	7	0
自分の能力 <sup>※2</sup> への不安	0	1	0	2	2	0	5	0
医療事故や責任の重さへの不安	0	1	0	1	1	1	4	0
その他 <sup>※3</sup>	0	0	3	1	1	1	6	0

※1 適性: 自分の価値観や性格等が訪問看護の仕事内容にあっているかどうか(向き不向き、やりがい、運転が苦手等)

※2 能力: 訪問看護に求められる看護知識、技術、判断など(コミュニケーション能力、アセスメント能力等)

※3 新規事業所開設、土日休み希望、家庭の事情 等

## 8 新卒採用者の基礎教育の学校養成所及び退職状況(令和5年度の新卒採用看護師)

項目	保健師新卒採用者数		看護師新卒採用者数	
	うち採用年度内退職者数	うち採用年度内退職者数	うち採用年度内退職者数	うち採用年度内退職者数
大学院	0	0	0	0
大学	0	0	0	0
保健師学校	0	0		
短期大学(保健師専攻科)	0	0		
短期大学(3年課程)			0	0
看護師学校養成所(3年課程、統合カリキュラム)	0	0	0	0
看護師学校養成所、短期大学(2年課程)			0	0
その他(5年一貫教育・高等学校専攻科 等)			0	0

## 9 認定看護師の配置状況

認定者数(実)	13
認定看護師配置施設数	9

分野		認定者数	施設数	分野		認定者数	施設数
A 課程	救急看護	1	1	B 課程	クリティカルケア	0	0
	集中ケア	0	0		皮膚・排泄ケア	0	0
	皮膚・排泄ケア	3	3		緩和ケア	0	0
	緩和ケア	0	0		がん薬物療法看護	0	0
	がん性疼痛看護	0	0		在宅ケア	0	0
	がん化学療法看護	0	0		感染管理	0	0
	訪問看護	3	2		糖尿病看護	0	0
	感染管理	0	0		生殖看護	0	0
	糖尿病看護	0	0		新生児集中ケア	0	0
	不妊症看護	0	0		腎不全看護	0	0
	新生児集中ケア	0	0		手術看護	0	0
	透析看護	0	0		乳がん看護	0	0
	手術看護	0	0		摂食嚥下障害看護	0	0
	乳がん看護	0	0		小児救急看護	0	0
	摂食・嚥下障害看護	0	0		認知症看護	0	0
	小児救急看護	0	0		脳卒中リハビリ看護	0	0
	認知症看護	0	0		がん放射線療法看護	0	0
	脳卒中リハビリ看護	0	0		慢性呼吸器疾患看護	0	0
	がん放射線療法看護	0	0		慢性心不全看護	0	0
慢性呼吸器疾患看護	0	0					
慢性心不全看護	0	0					
精神科看護	6	3					

## 10 認定看護師の活動内容(複数回答可)

活動内容	件数
院内職員への指導・相談	8
院内研修・研修プログラムの担当、指導	3
看護研究(共同研究、指導・助言含む)	2
所属施設外の職員への指導	4
認定看護師教育としての講義、看護学生講義等	3
学会や自治体、看護協会等における委員会活動等	3
一般住民への指導、社会活動等	1
その他 ※	1

※ 精神の利用者への訪問

## 11 認定看護師養成課程への職員派遣状況

派遣状況	件数
計画的に派遣している	0
希望があれば派遣している	44
派遣していない	79

## 12 認定看護師養成課程に職員を派遣していない理由(複数回答可)

理由	件数
人員配置の問題	58
経費負担ができない	29
希望者がいない	40
院内活用ができない	3
必要性がない	5
その他 ※	6

※ 対象患者が少ない、資格受講の調整が困難 等

### 13 特定行為研修修了者の配置状況

修了者数(実)	6
特定行為研修修了者配置施設数	6

区 分	人数	施設数	実績あり 施設数
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	0	0	0
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	2	2	0
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	2	2	0
循環器関連	0	0	0
心嚢ドレーン管理関連	0	0	0
胸腔ドレーン管理関連	0	0	0
腹腔ドレーン管理関連	0	0	0
ろう孔管理関連	3	3	0
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	0	0	0
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	0	0	0
創傷管理関連	4	4	1
創部ドレーン管理関連	1	1	0
動脈血液ガス分析関連	0	0	0
透析管理関連	0	0	0
栄養および水分管理関連に係る薬剤投与関連	6	6	3
感染に係る薬剤投与関連	2	2	0
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	2	2	0
術後疼痛管理関連	0	0	0
循環動態に係る薬剤投与関連	0	0	0
精神および精神症状に係る薬剤投与関連	2	2	0
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	0	0	0

### 14 特定行為研修修了者に期待する効果(複数回答可)

効 果	件数
看護師のスキルアップ	73
看護の質向上	79
医師と看護師の協働の推進	42
医師の業務負担の軽減(タスクシフト)	22
効果があると思わない	3
その他 ※	7

※利用者の負担軽減(受診等)、ステーションの価値(評価)があがる、正直わからない、  
看護師の負担増加、自院では知識を活かせない、自院内での活動に制限がある

### 15 特定行為研修への職員派遣状況

派遣状況	件数
計画的に派遣している	0
希望があれば派遣している	53
派遣していない	73

### 16 特定行為研修に職員を派遣していない理由(複数回答可)

理 由	件数
人員配置の問題	50
経費負担ができない	25
希望者がいない	35
院内活用ができない	4
看護師の負担が増大する	13
必要性がない	5
その他	7

※ 対象患者が少ない、受講の時間がとれない、県内での受講が困難(創傷、長期呼吸器等)等

**17 特定行為研修の研修機関指定の有無**

指定の有無	件数
指定を受けている	0
指定を受けていない	127
今後5年以内に指定予定あり	3

**18 専門看護師の配置状況**

認定者数(実)	0
---------	---

**19 NP(ナース・プラクティショナー)の配置状況**

認定者数(実)	0
---------	---